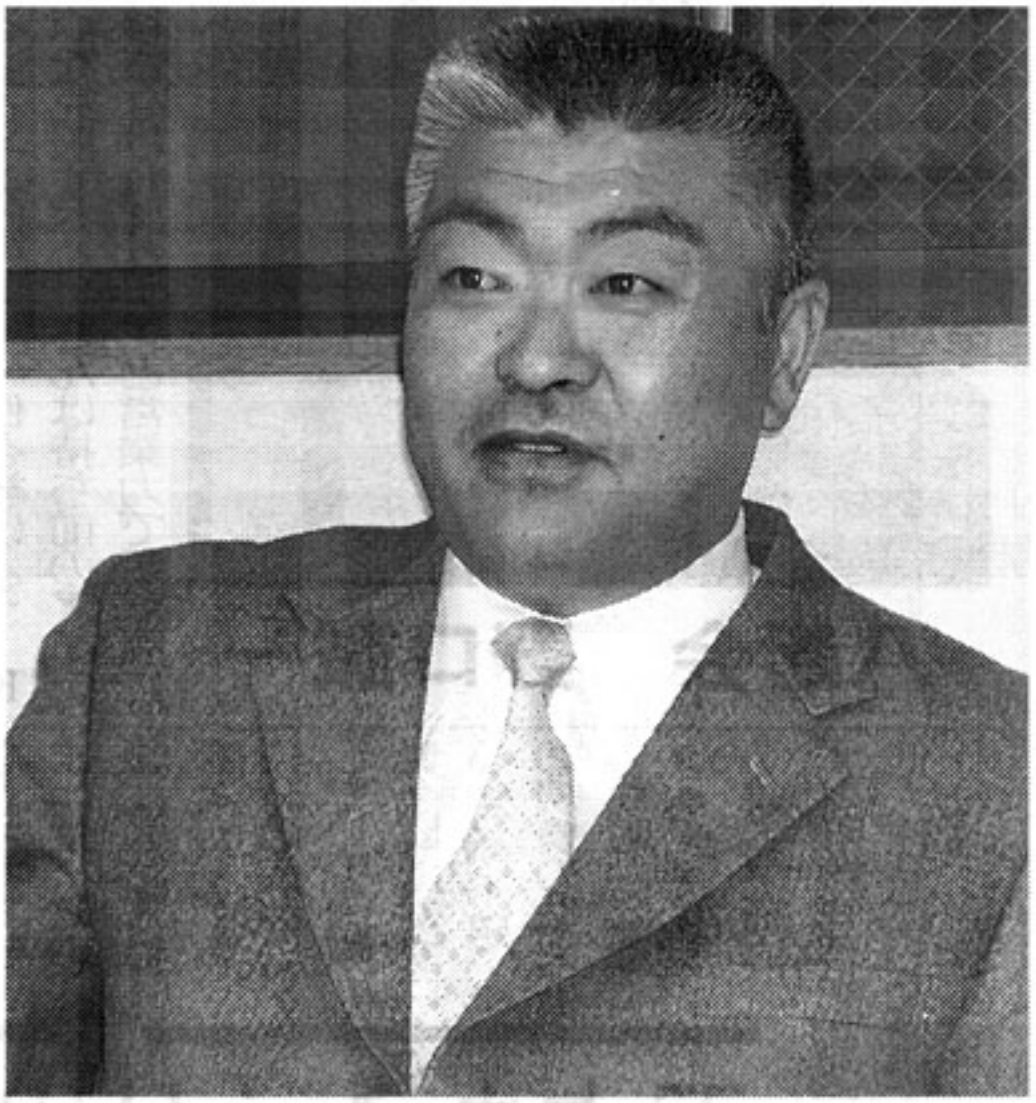
人脈拡大のチャンス

講義だけでない大学の生かし方

中田商事　中田純一社長



「三年間独学でやってきた会社を振り返り、今後の方向性や経営戦略を学び、人脈を増やすことが目的だった」。㈲中田商事（上野市）の中田純一社長は一年前の物流大学へ通うきっかけをこの様に分析している。それまで無我夢中で走り続けてきたところで、周りを見る気持ちの余裕が生まれてきた。

中運局から表彰受ける

業務の合間を縫って、毎月の講座に参加して皆勤賞。「大学に通うことは楽しい」と周囲に語っていた。このほど、晴れて物流大学を修了。中部運輸局長表彰を受賞する「おまけ」付きだ。

「自分のレベルの低さを痛感した」という社長。大学で安全や環境に継続的に取り組むための、システムを作り上げることで、顧客や従業員の満足度を上げていくことを学んだ。それを生かし現在、「自社の強み、弱み、脅威を分析し、機会に転換するために、就業規則や給与規程などの全面改訂を進めている」という。

また、「同級生であり同業者」と表現する人間関係の構築が、大きな財産になったことを強調している。「酒を酌み交わしながら語り合った日々があったからこそ、知識と人脈につながった」として、講義だけではない「大学の生かし方」について語る。（三輪　功）

WEEKLY WEEKLY WEEKLY WEEKLY WEEKLY WEEKLY WEEKLY WEEKLY